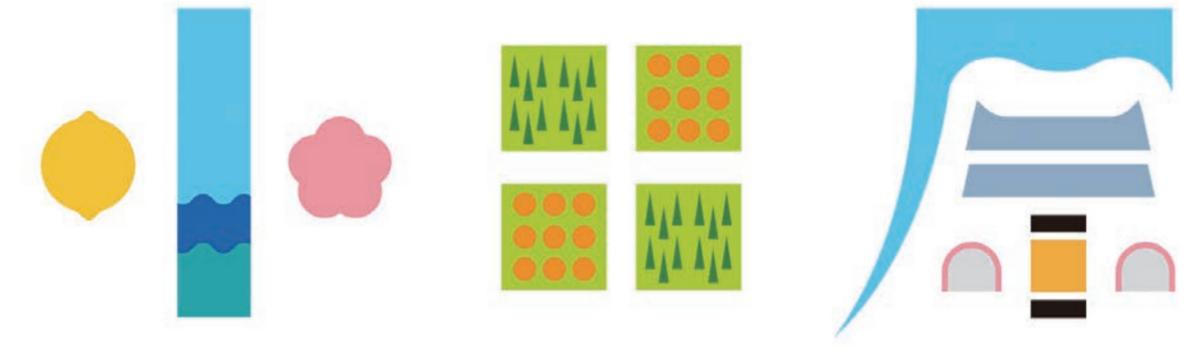


発行 小田原市 〒250-8555 小田原市荻窪300番地
市役所総合案内 ☎0465-33-1300
編集 企画部広報広聴課
☎0465-33-1261 ㊟0465-32-4640



 **おだわら市民学校**
Odawara Citizen School



学ぶのは、このまちの今。考えるのは、このまちの未来。

おだわら市民学校 入学者募る!

あなたは、「小田原の今」を知っていますか？
豊富な地域資源がある小田原。同時に、乗り越えなければならない課題があります。
小田原の未来を拓くために、このまちの「今」を知ってみませんか。
「おだわら市民学校」には、「新たな知識や経験を得る場」「地域社会に参加するきっかけ」
そしてたくさんの「人」と出会える学びの場が待っています。

☎生涯学習課 ☎33-1882 WEBID P24665

おだわら市民学校の仕組み

1年め 基礎課程：おだわら学講座
小田原の魅力を学び、郷土愛を育む
座学や体験を織り交ぜ、小田原のあふれる魅力を盛り込んだカリキュラムから、改めて小田原を知り、見つめ直します。

2年め 専門課程
学びを深め、実践につなげる
八つの分野の中から、自分が担い手として進む分野を選択し、一層の理解を深めます。

 専門課程からの参加も可能

他に、各分野ですでに活動している団体向けに、課題の共有や事例研究などをする「人づくり課題解決ゼミ」もあります。

目次

1 6	おだわら市民学校 入学者募る! 他	7	おだわら情報	8 15	くらしのガイド おだわらいふ	16	キクコの部屋 / ハルネ情報 / SHISEI
--------	----------------------	---	--------	---------	----------------	----	-------------------------

おだわら市民学校 「おだわら学講座」を受講して

先月、おだわら学講座を修了した第1期生は、52人。
「おだわら学講座で学んだこと」「学びをどう生かしたいか」
今春から、専門課程に進む4人が語り合います。



小田原の魅力と課題の再発見

新井さん：就職を機に40年、小田原に住んでいます。けれど、小田原のことを何も知らなかった。だから「ちょっと小田原を知ろうかな」と軽い気持ちで参加しました。

平野さん：私も仕事をしているときは、小田原は「寝るところ」でした。仕事を辞めてから、もっと周りを見ないといけないと思いました。老人会、自治会など、地域の人たちがどのように関わっているのか、課題とは何なのかということを知りたくて参加しました。若い二人はどうですか？

田村さん：一度、小田原に来た時、雰囲気がよくて、住みたいまちだったんです。移住後に講座を知り、楽しそうだなと思ったのがきっかけです。

房州さん：妻に「小田原ってどんなところ？」と聞かれたとき、出身地なのに説明ができなかった。それが参加のきっかけです。例えば、二宮尊徳についても小学校で学んだけれど、そのときは興味を持っていなかった。だから、まず小田原のことを知ろうと思いました。

新井さん：二宮尊徳については、名前や銅像は知っていたけど、具体的な業績は初めて知ったよ。

房州さん：おだわら学講座はカリキュラムが組まれていたので、選択制だったら選ばなかったような内容も、一般教養的に学べたのがよかったですね。基礎知識として、市内にはさまざまな活動をしている人がいるんだ、ということがすごく勉強になりました。特に印象に残ったのは、福祉の分野。知れば知るほど課題が見えてきた。

平野さん：子育ての分野より印象に残ったの？

房州さん：子どもがいると、必要な情報は自分から取りに行くので、子育て分野はなんとなく実情は分かっていました。自分が接してこなかった分野の方が衝撃を受けましたね。

平野さん：私は市内で介護の仕事をして20年以上やってきたから、人と関わる機会は多くあったのよ。でも、その人が属している地域、隣近所がどう



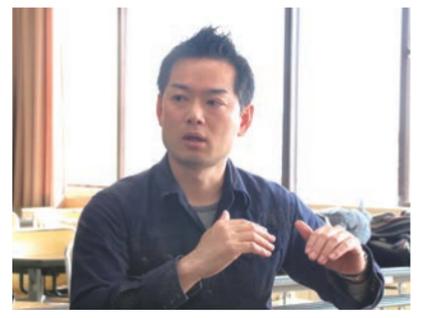
新井 清一さん (60歳代)
埼玉県出身。3年前に定年を迎え、現在は週に3~4日ほど働きながら生活している。



平野 浩子さん (70歳代)
福井県出身。福祉関係の仕事で退職してからは、地域の役員として活動している。



田村 タナンさん (20歳代)
山梨県出身。小田原の雰囲気に魅了され、昨年6月に移住した。



房州 正臣さん (40歳代)
小田原生まれ。結婚後、子育てを機にUターンし、おだわら市民学校には夫婦で参加した。

いうものなのか、ということまでは考えてこなかった。だからこそ、専門課程は「地域を元気にする」を受けます。

田村さん: 私は「自然を守り、育てる」に進みます。この1年、「なんで小田原が好きなんだろう」って何度も振り返りました。おだわら学講座で「酒匂川」と「森林」の講座を受けて、山とか海とか川とか、自然がバランスよくあるところがすごいなって感じました。それで「ああ、小田原の自然が好きなんだ」って気づいたんです。

房州さん: 小田原の前はどこに住んでいたの？

田村さん: 山梨県に住んでました。

房州さん: 山梨も割と自然があるイメージだけど……(笑)

平野さん: 小田原には海もあるから？

田村さん: はい、海も好きなんです(笑)おだわら学講座を受ける前は、この課程に進むとは思っていなかった。おだわら学講座を受けたことで学びたいことが分かりました。

いくつかの「担う」

新井さん: この学校が目指す「担い手」に、すぐなるというのは難しいかもしれない。ただ、「担い手を目指せる人」になれるかどうか、その分野の才能や資質を持っているか、そういったことは分かるのではないかと思う。1年間の学びの中で、新たな未来図や解決方法を提示できる「担い手の中心となる人物」の必要性を感じました。この1期生の中からそういった中心人物になれる人が出てくればよいと思います。

房州さん: 仕事で精通している分野ではないことを、専門課程で学びたいという人もいましたよね。幅広く学んだからこそその選択だと思えます。たくさんある課題、一つの団体だけでは解決できないことがきっと出てきます。そうしたときに団体と団体をつなぐパイプになる人が必要になる。そのパイプ役こそ、おだわら市民学校の卒業生が担えるんじゃないか。だからこそ、受講生の横のつながりが大切になってくると思います。

田村さん: 「担い手」というと少し大げさだけど、自分のため、小田原のため、その人にあつたものを少しずつでも続けることが大切なのかなと思います。「何かしたい」と思っている小田原の人がいっぱいいました。そういった人たちと一緒に活動したいです。

房州さん: 若い田村さんは、おだわら市民学校の希望ですからね。

新井さん: ははは(笑)若手の力も重要だけど、シニアも負けてられないね。経験と知識を持っているシニアはシニアなりにできることがあるはず。気軽に入学して小田原の知識を深めてほしいです。

平野さん: 自分たちで司会したり、閉会の挨拶をしたり、行政の講座らしくなくて、楽しかったです。

房州さん: そうですね。以前は行政や市民活動の取り組みについて、よく分からないし、知ろうともしなかった。だけど、行政も市民団体も「今、頑張っているんだ」という認識が変わって、「小田原って変わろうとしてるんだな」ということが身近になった。端的に言うところ「小田原の今を知ることができる」講座です。「週末に、住んでいるまち《小田原》のこと、知ってみませんか？」と受講を考えている人に伝えたいです。

神野直彦先生が名誉校長に

2年目を迎える「おだわら市民学校」に、日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授の神野直彦先生が名誉校長として就任します。



巡り来る春の暖かさに抱かれながら、「おだわら市民学校」の名誉校長に就任することに、心よりのよこごびを感じております。美しき自然に抱かれて、豊かな歴史と文化を育んできた「おだわら」の地で、優しさを与え合いながら生活されている市民の皆様と、共に学び合う幸せをかみしめることができるからです。

「おだわら市民学校」という市民の「学び合いの場」では、市民一人一人の人間としての生きる力を高めながら、市民が互いに温かい手と手を取り合い生きていく市民の絆を強めていくことを、目指していきます。それこそが小田原市が推進してきた、地域社会の問題を市民が自発的に解決していく「地域力」を高め、「おだわら」の夢を開花させる希望となると考えています。

平成31年度 入校生募集

① 基礎課程：おだわら学講座

平成31年度 おだわら学講座 スケジュール

	日にち	講座名
第1回	6月22日(土)	開講・おだわら市民学校とは
第2回	7月20日(土)	地域活動の意義と現状
第3回	7月27日(土)	おだわら市民学校公開講座
第4回	8月24日(土)	郷土の偉人・二宮金次郎
第5回	9月21日(土)	小田原の歴史文化
第6回	10月 5日(土)	小田原の子育て事情
第7回	10月26日(土)	小田原のなりわい・産業文化
第8回	11月10日(日)	小田原の民俗芸能
第9回	11月23日(祝)	小田原の自然環境
第10回	12月14日(土)	超高齢社会における高齢者福祉の現状と課題
第11回	1月18日(土)	小田原の茶の湯文化
第12回	2月 1日(土)	酒匂川の歴史と今
第13回	2月22日(土)	小田原の農業
第14回	3月 7日(土)	学びの振り返り・学びを生かす方法とは



座学と体験による学習

② 専門課程(一般募集)

開講予定分野

「サポートの必要な人を支える」「子どもを見守り育てる」「自然を守り育てる」「地域の文化力を高める」「地域を元気にする」「郷土の魅力を知り伝える」「地域の生産力を高める」「二宮尊徳の教えを継承する」

申込方法

①5月31日(金)、②4月30日(休)までにけやきに直接、または電話(33-1882)で。(第4月曜日は受付できません)



市ホームページからも申請できます。

対象 ①専門課程を含めた2年間の受講ができる、高校生以上の人
②興味のある地域の活動分野が決まっている、高校生以上の人

定員 ①30人 ②講座により異なる

費用 ①2,000円 ②3,000円

おだわら市民学校入学者募る!を取材して…

「小田原って変わろうとしてるんだな」。

座談会の中で印象に残った言葉です。“変わらない小田原の魅力”と“変わる人々のか”を掛け合わせていく。それこそが未来を切り拓くエネルギーになるのだと思います。

おだわら市民学校には多くの同志がいます。講座を通じた新たな出会いもあります。「小田原の今」を知り、学びながら、世界を広げてみませんか。

広報広聴課 鶴井真人

芸術文化創造

市民ホール ～2021年 秋オープンへ 工事スタート～

の 拠点

市民の多様な活動がまちへと広がり、希望や活力に満ちた新しいまちを創造することを目的に、整備を進めている市民ホール。今年1月に実施設計が完成し、3月から工事が始まりました。

☎文化政策課 ☎33-1702 WEBID P26601



施設内容

建築概要

延べ床面積	8,414.20㎡	階数	地上4階地下1階
建物高さ	30m	駐車場	36台

施設概要

〈ホール系機能〉

優れた音響性能を持った、シンプルで使いやすいホールです。アーティストの公演や市民活動を行えます。

大ホール：1,103席

小ホール：296席

(大スタジオ、ギャラリーとしても利用可能)



▲大ホール

〈展示系機能〉

分割して利用できる使い勝手のよいギャラリーでは、さまざまな現代の芸術作品や立体作品、工芸作品の展示ができます。



▲ギャラリーとオープンロビー

〈創造系・支援系機能〉

市民の舞台創作や音楽、ダンスの練習など芸術文化の日常的な活動ができるスタジオがあります。

中スタジオ：1室

小スタジオ：3室

創造スタッフ室：1室

〈その他〉

ギャラリー回廊、オープンロビー、カフェ、情報コーナー など

回遊促進施設 観光交流センター

市民ホールに隣接し、整備を進める「観光交流センター」。

小田原城正規登城ルート of 玄関口である馬出門の目の前という立地を生かし、誰もが気軽に立ち寄り、各種観光情報を得られる他、甲冑や忍者、和服などの着付体験や広場を活用した交流イベントなど、にぎわう空間を整備。周辺地域への回遊を促す施設を目指します。

文化創造活動担い手育成事業

市民ホールの基本理念は、「多様で豊かな市民の芸術文化創造活動から湧き上がるクリエイティブな力と熱意がまちへとあふれ、未来に開かれた文化都市を創造する」。この理念を実現するため、「文化の芽吹き」として、開館前から鑑賞事業やワークショップ、アウトリーチなどを行っています。

鑑賞 感動を共有する

多彩なジャンルの公演を通して、芸術に触れる機会を設けています。公演を鑑賞するだけでなく、事前のレクチャーや体験講座などを合わせて企画し、公演をより楽しむための取り組みも行っています。

◆今後の公演予定(場所:市民会館)

7月13日(土) 影絵劇団かかし座「長靴をはいたねこ」

影絵に歌やダンスも組み合わせた「影絵劇」で、名作童話を上演します。

8月31日(土) 日本舞踊家集団「弧の会」舞踊公演

歌舞伎俳優も必ず学ぶ「日本舞踊」。12人の男性が流派を超えて結成した「弧の会」による舞踊公演です。

ワークショップ 体験し、創り上げる

実際に体験してみることで、芸術の楽しさに触れます。また、プロのアーティストや演奏家と一緒に創り上げることで、表現することの素晴らしさに気づきます。

◆今後の実施予定

スクランブル・ダンスプロジェクト

障がいのある人もない人も、一緒にダンスをすることで共生社会の実現を目指します。

現代アートワークショップ

現代アートの作家と交流し、作品づくりを体験することで、アートを身近に感じます。

伝統芸能ワークショップ

日本舞踊公演と連動して、子どもが伝統芸能に触れる機会を作ります。

殺陣ワークショップ

アクション技術「殺陣」を体験し、その魅力と奥深さに触れます。

アートマネジメント・ワークショップ

市民ホール開館に向けて、文化事業の企画・制作ができる人材を育てます。



▲スクランブル・ダンスプロジェクト



▲殺陣ワークショップ

その他、学校などにアーティストを派遣し、コンサートやワークショップを行う「アウトリーチ」や、国内外で活躍する文化人を招き、芸術文化に関心を持ってもらう「文化セミナー」も行います。

※詳しい日時や場所、申込方法などは、広報紙や市ホームページなどで、随時お知らせします。



★風魔忍者になるのは、きみだ!★ 4月20日(土)NINJA館オープン!



闇夜に動くあやしい影。戦場では敵を翻弄。
忍び、乱波、草…。時代や地域で呼び名は違えど、戦国大名の陰に忍者あり。
関東の覇者、小田原北条氏にも支える忍者集団がいた。「風魔」である。
500年の時間が流れ、今、よみがえる風魔忍者。
風魔忍者になるのは、きみだ!
☎観光協会 ☎22-5002

〆忍務、は、
NINJA館への
潜入だ!

NINJA館に潜入せよ!



敵に気づかれた!
これにてドロン!
忍務の続きは、
君に託す!



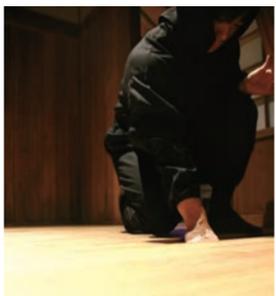
小田原城歴史見聞館 **NINJA館**
 《オープン 4月20日(土)9:30から》
 開館時間 9:00~16:30(最終入館)
 料金 大人:300円 小・中学生:100円
 未就学児:無料

▲詳しくは
こちらから

手裏剣で敵の忍者を倒すの
だ! なかなか手ごわいぞ...



敷地内には
暗号も隠されて
いるようだ...



むむっ! こんなところに忍者武器が!



敵を見破る合言葉は何だ!



記念講演会

甲賀流忍者調査団副団長(京都市立芸術大学教授)・畑中英二さんと、風魔一党指南役(野人流忍術主宰)・甚川浩志さんによる講演です。無料で参加できます。
日時 4月20日(土)13:30~16:30(開場13:00)
場所 市民会館3階小ホール
定員 300人・当日先着順

風魔NINJAウィーク

風魔茶屋(飲食・お土産)、風魔忍者道場(手裏剣・吹き矢・弓など)、「昔の遊び」子ども広場・忍者アトラクションなど、家族で楽しめる催しがたくさん!
日時 4月20日(土)・21日(日)・27日(土)~29日(祝)
10:00~16:00(20日のみ9:00から)
場所 城址公園銅門広場

城址公園本丸広場の常盤木門では中学生以上500円、小学生以下300円で忍者衣装などを貸し出しています。

★風魔忍者とは?

北条氏を支えたといわれる「風魔忍者」。江戸時代初期に記された『北条五代記』に「風間」として登場し、今は「風魔」という名で定着しています。

風魔の頭領は、代々「小太郎」と名乗ったといわれています。『北条五代記』によると、2mを超える大男で、目は逆さま、高い鼻、黒ひげをたくわえ、口は両脇に裂けて牙があるとされており、まさに伝説的な存在です。

戦いを得意としていた風魔は、天正7(1579)年、今の静岡県黄瀬川を主戦場とする「黄瀬川の戦い」でも、武田軍を翻弄。ゲームなどでクールに描かれているのは、そうしたイメージがあるからかもしれません。



▲『北条五代記』に描かれる風魔小太郎

★忍者から、NINJAへ。

市観光協会では、平成24年の「忍者サミットin小田原」で伊賀市、甲賀市と「忍者の里共同宣言」を行い、忍者の観光活用を開始。以来、「忍者の里・風魔まつり」や「忍者の日キャンペーン」を行い、平成27年に発足した「日本忍者協議会」には、県・市・観光協会の三者が足並みをそろえて参画しました。

近年、日本のみならず、欧米やアジアを中心に「忍者」が注目されています。「日本忍者協議会」がアメリカや中国など海外10か国で調査した結果、忍者の認知率は各国で97%を超え、約半数の人が「忍者になりたい」と回答しました。今や忍者は、世界共通の「NINJA」になりつつあります。

市では、観光戦略ビジョンの中に、「風魔忍者」の活用を位置づけ、忍者を柱にインバウンド施策を推進。今回、歴史見聞館の耐震改修に併せて、展示改修も必要となったため、忍者をテーマとする施設が実現しました。



小田原城で忍者体験!

笑顔でいきいき介護予防

☎高齢介護課 ☎33-1825 WEBID P03392

「最近、体力や記憶力が衰えてきた」「外に出かけて、人と会うのがおっくう」。そんな変化を感じていませんか？
 体を動かさなくなったり、人と会わなくなったりすると、認知症や介護が必要な状態につながるといわれています。
 自分らしく年を重ね、いきいきとした生活を送るため、できることがあります。
 「まだ、大丈夫だからやらない」ではなくて、
 「まだ、大丈夫だからこそ、今から始める介護予防」。



自主活動グループを応援します！

市では、自主的に介護予防の活動をするグループに対して、活動に必要な物品の購入費用などを補助しています。また、新たにグループを立ち上げる際には、体操の講師や会場の紹介などのお手伝いをしています。
 グループを立ち上げたいけれど何から始めたらよいか分からない人や、活動しているグループに参加したい人、物品の更新が必要なグループは、高齢介護課までお問い合わせください。
 ※物品購入費などの補助を受けるには条件があります。詳しくは、お問い合わせください。

自分たちで介護予防

大窪地区で、自主的に介護予防に取り組んでいる「かざまつりいきいきクラブ」。約30人の会員が、毎月第1・3水曜日にJAかながわ西湘大窪支店の会議室に集まり、体操やゲームなどを行っています。
 代表の三浦さんは、「きっかけは、地区の老人会のメンバーで参加した市主催の教室。自分たちの地域でも同じように体操とかできたらいいねと、みんなで話しました。そこで、活動を始めるにはどうしたらよいか、市の高齢介護課や『地域包括支援センターじょうなん』に相談しました。体操の講師の紹介や、用具を買うための補

助金などを親切に教えてくれて、助かりました」とグループの立ち上げを振り返ります。
 「最初は人が集まるのか、不安でしたけど、たくさんの方が参加してくれています。やっぱり会場が自宅から近いので、みんな気軽に参加できているようです」と、自主活動ならではのよさを話します。以前から、こういった活動をしたかったという三浦さん。「参加した人が帰る時に、明るくいきいきとした表情になってくれる。それがとてもうれしいです。協力してくれたパワーある仲間感謝しています。こういった活動が増えていくといいですね」。



▲かざまつりいきいきクラブ 代表 三浦鞠子さん

参加して元気！市の介護予防教室

いつまでも元気であるための、介護予防教室を定期的に開催しています。教室に参加すると、介護が必要になるリスクが低くなるというデータもあります。参加して、生き生きとした生活を送りましょう。

平成31年度開催予定の介護予防教室

詳しくは、募集月の広報小田原などをご確認ください。

教室名	内容	開催場所	開催期間	募集月
65歳からの筋トレ教室	マシンや有酸素運動で膝痛・腰痛予防や転倒の防止を図ります。	小田原アリーナ、いそしぎ	3か月の教室を年4回	2月、5月、8月、11月
高齢者体操教室	音楽に合わせた運動を中心に、運動機能の維持・向上を図ります。	いそしぎ、梅の里センター、おだわら総合医療福祉会館、小田原スポーツ会館	4か月の教室を年3回	2月、6月、10月
65歳からの筋トレ教室(プール教室)	水中での有酸素運動やストレッチで、膝痛や腰痛の予防を図ります。	市内契約プール	8~10月	5月
脳トレ!脳と体の生き生き教室	脳が活性化するといわれるウォーキングや、頭と体を刺激する動きを取り入れた教室です。	UMECO、下中老人憩の家、梅の里センター、小田原アリーナ など	各会場3か月間	会場による
食で生き生き!栄養教室	低栄養を予防するため、栄養素の効果的な取り方に関する講話、調理実習をします。	保健センター、マロニエ、尊徳記念館、けやき など	各会場1日	会場による

※おだわら総合医療福祉会館では、カラオケや囲碁・将棋などが自由にできる、「介護予防対策室」を開放しています。

健康ポイント事業スタート！

スマートフォンアプリで健康に

毎月1,000ポイント以上貯まったら…抽選に参加 /

☎健康づくり課 ☎47-0820 WEBID P26443

脳血管疾患による死亡率が高い小田原市。原因となる高血圧症の予防には、生活習慣の改善が効果的です。特に重要なことは、「バランスのよい食事」と「適度な運動」。そこで、スマートフォンアプリを活用して、運動や健康管理への意識改善を目指します。

- 対象** 市内在住の20歳以上で、スマートフォンアプリ「グッピーヘルスケア」*をダウンロードした人
- 期間** 4月1日～平成34年3月31日
- 参加費** 無料 (別途通信料はかかります。)

※グッピーヘルスケア
 市と協定を結んだ「(株)グッピーズ」が提供する無料のスマートフォンアプリ。体重・体脂肪管理や歩数計測、エクササイズ動画の視聴など、15種類以上の健康管理機能があります。

健康でハッピー!ポイントでラッキー!

「グッピーヘルスケア」で体重記録や、ウォーキング、市のイベント参加、健診の受診などでポイントを獲得

事業参加方法

- 1 スマートフォンアプリ「グッピーヘルスケア」をダウンロード。
- 2 ニックネーム、生年月日などを入力し、登録。
- 3 アプリ内の上部のタブの「+」から「小田原市」を選択。
- 4 住んでいる「町名」と「行政地域」を入力し、「参加」をタップ。



Amazonギフト券
1,000円分が
 毎月**10人**に
当たる!

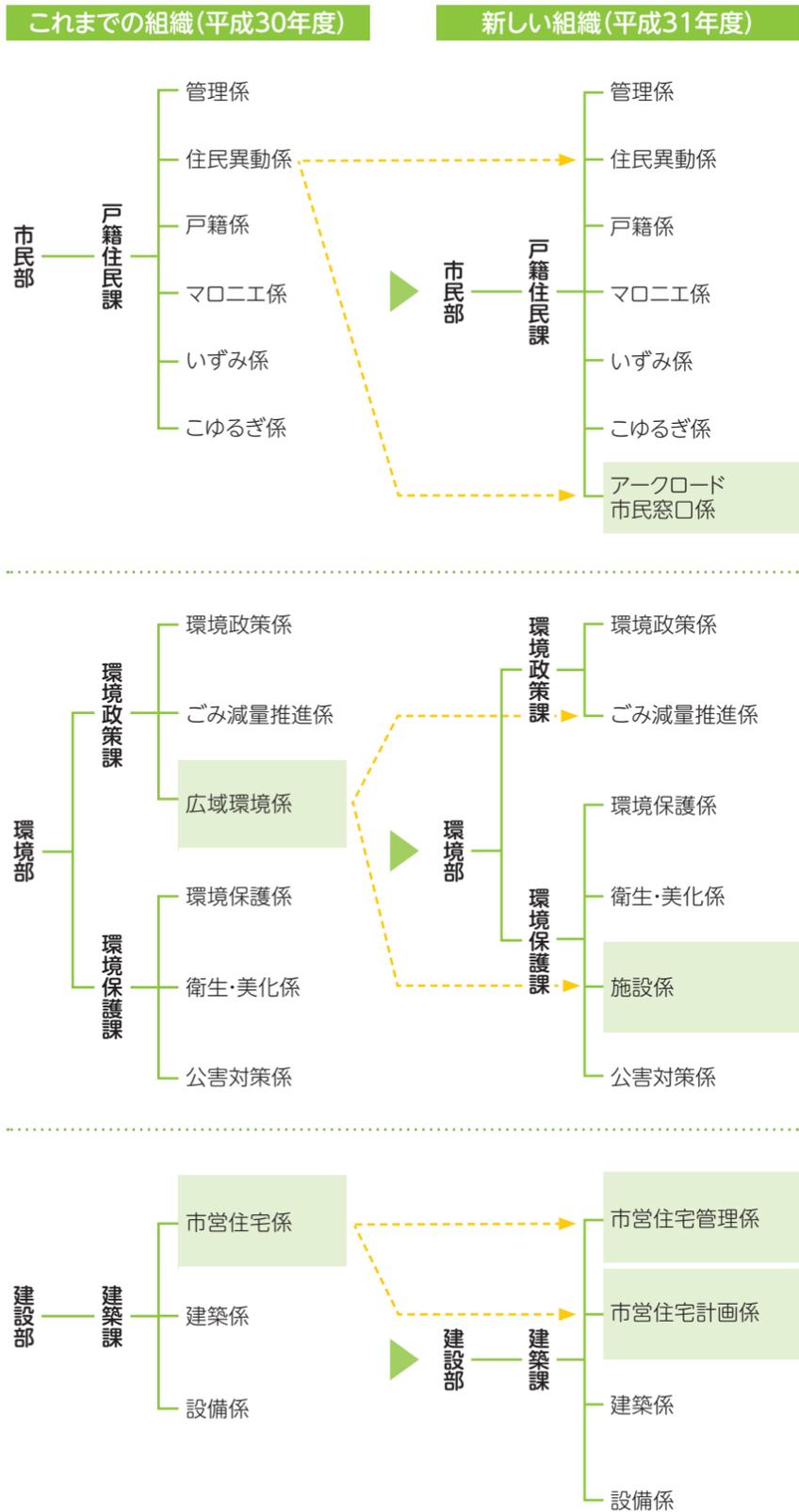
アプリのダウンロードはこちらから▶



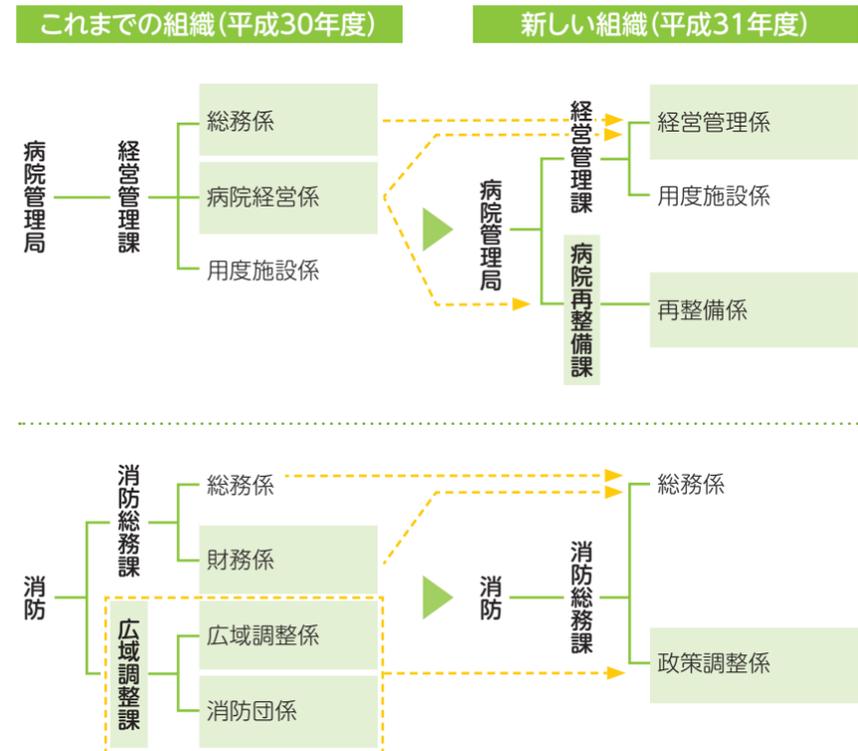
おだわら情報

市役所の組織・機構の一部が変わりました

WEBID P01579 問企画政策課 ☎33-1239



※新しい組織の電話番号は、広報小田原5月号「市役所電話帳」でお知らせします。



窓口の移動

今回の組織・機構の変更に合わせて、介護保険料の窓口は、保険課(1C番窓口)から高齢介護課(17番窓口)に移動しました。

●市役所2階



小田原市民会館で 映画「二宮金次郎」の特別上映会を開催!

WEBID P26121 問 尊徳記念館 ☎36-2381

小田原出身で、江戸時代後期に多くの農村を荒廃から救った二宮尊徳翁(金次郎)。昨年、尊徳翁の生涯を描いた映画「二宮金次郎」が制作されました。この映画を多くの市民の皆さんに見ていただくため、市民会館での特別上映会を開催します。

●市民会館上映スケジュール

日にち	上映場所	上映開始時間(各回113分)		
5月 3日(祝)	大ホール	-	15:00	18:30
5日(祝)		11:00	15:00	-
5月31日(金)、 6月 1日(土)・2日(日)・28日(金)・ 29日(土)・30日(日)、 8月 9日(金)	小ホール	11:00	15:00	-
8月10日(土)	大ホール	11:00	15:00	18:30

料金 大人 1,300円 中学生以下 700円

チケット販売所

ローソンチケット(Lコード:32112)、ハルネ小田原街かど案内所、小田原お堀端 万葉の湯、伊勢治書店ダイナシティ店、ブックプラザ伊勢治、伊勢治文具、尊徳記念館、小田原市民会館、おだわら市民交流センター UMECŌ



チケットの販売などの問い合わせは、「株式会社映画二宮金次郎製作委員会(万葉倶楽部内)」(☎22-6665)まで。

くらしのガイド

おだわらいふ

生活に関連する情報や、市の取り組みなどを掲載しています。市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日…日時 期…期間 時…時間 場…場所 内…内容 対…対象 定…定員 費…費用(記載のないものは無料) 持…持ち物 出…出演 交…交通 任…任期 選…選挙 額…支給額・謝礼 講…講師 申…申し込み(期限があるものは必着) E…Eメール ホ…ホームページ 主…主催 関…関係課 問…問い合わせ ID…Web検索番号

申込方法のルール ・参加者などを募集する記事で、定員があり申込先着順のものについては、記載がない限り**申込開始日は4月10日(水)から**とします。

・担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。

市役所への郵便物 ・記事に指定がある場合を除き、各記事の担当部署へ郵送する場合は、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

コンビニ交付サービスなどの一日停止

ID P25268 戸籍住民課 ☎33-1384
資産税課 ☎33-1361

システム調整のため、「証明書コンビニ交付サービス」と、「かんたん窓口サービス」を一日停止します。

☑4月23日(火)

図書館の休館

ID P21993 かもめ図書館 ☎49-7800
ID P26304 市立図書館 ☎24-1055

図書整理、設備改修のため休館します。

●かもめ図書館

☑4月22日(月)、5月1日(祝)・27日(月)、6月24日(月)

●市立図書館

☑4月1日～22日の月曜日・30日(休)、5月1日(祝)・7日(火)・13日～6月24日の月曜日

上記の他、期間中に蔵書点検による休館があります。詳しくは、広報小田原5月号でお知らせします。

高齢者支援

高齢介護課 ☎33-1841

ID P08652 ①はりきゅう・マッサージ等
施術費助成

☑施術費のうち1,000円を助成(年3回まで。協定施術所に限る)

ID P05747 ②福寿カード

☑小田原城などの対象施設で提示すると、本人と付き添い(一人限り)の入場料が無料になる他、協定旅館を協定料金(4人以上利用時)で利用可

☑市内在住の①71歳以上②60歳以上
※①の対象年齢を、平成35年度まで毎年1歳ずつ引き上げます。

☑①②とも、市役所2階高齢介護課、タウンセンター、アークロード市民窓口
に直接

ゴールデンウィーク期間中の住民窓口サービス

ID P26747 戸籍住民課 ☎33-1384

4月27日(土)～5月6日(休)は、次の業務を行います。

窓口名	業務内容	時間
マロニエ住民窓口 アークロード市民窓口	証明書の交付 ※ 公金の収納(納付書が必要)	8:30～17:00
市役所守衛室窓口	戸籍届のお預かり(婚姻届など)	終日
	死亡届のお預かり 火葬許可証・斎場使用許可証の交付	8:30～17:00

※事前に電話予約が必要な証明書や、一部取り扱いできない証明書などがあります。詳しくは、お問い合わせください。

使用済み小型家電の回収

ID P14300 環境政策課 ☎33-1471

使用済み小型家電(携帯電話、デジタルカメラ、ビデオカメラ、電子辞書、携帯型音楽プレーヤー、携帯型ゲーム機、ゲームソフト、ハードディスク)の回収ボックスを設置しています。

☑市役所2階(証明写真機横)・4階(環境政策課)、マロニエ、いずみ、こゆるぎ、UMECO

※回収ボックスに入れることができない場合は、「燃せないごみ」の収集日にお出しください。

ゴールデンウィーク中の ごみ収集と持ち込み

ID P26674 環境事業センター ☎34-7325

ごみと資源の収集を、次のとおり休みます。3日間とも、環境事業センターへの持ち込みの受け付けも休みます。

☑4月29日(祝)燃せるごみ

4月30日(休)燃せるごみ

5月1日(祝)トレ類プラ表示のあるもの

※5月1日(祝)の「紙・布類」(橘北)と「かん類」(芦子、二川、山王・網一色、前羽、東富水、桜井)の収集は行います。

ゴールデンウィーク中の わんぱくらんど駐車場の事前予約

わんぱくらんど管理事務所 ☎24-3189

今年のゴールデンウィークは、わんぱくらんど周辺道路の渋滞解消を目指して、駐車場の事前予約を行います。

予約方法などは、わんぱくらんどホームページからご確認ください。

●対象期間

4月27日(土)～5月6日(休)

☑4月18日(木)～(申込先着順)

☑<http://odawara-jigyokyokai.jp/wanpaku/>

野良猫の去勢・不妊手術費補助金

ID P26684 環境保護課 ☎33-1481

野良猫の去勢・不妊手術費用の一部を補助します。

☑野良猫を保護し、自身で飼養する人
※今年度から、交付決定後の捕獲も補助対象とします。詳しくは、お問い合わせください。

☑補助金額上限(オス 2,000円 メス 3,000円・当年度中に一人2頭まで)

合併処理浄化槽整備補助金

ID P22213 環境保護課 ☎33-1483

下水道事業計画区域外で、合併処理浄化槽を設置するときに、費用の一部を補助します。詳しくは、お問い合わせください。

(建築確認申請を伴わないもの)

額	
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円
10人槽	548,000円

☑4月15日(月)から、環境保護課に直接
※申込先着順

イノシシ・シカの銃器による駆除

ID P10265 農政課 ☎33-1494

農作物に被害を及ぼすイノシシ、シカを、猟友会が安全に配慮しながら銃器で駆除します。

☑4月13日(土)～5月12日(日)

☑市内の山間部(久野地区の全域、曾我地区の一部区域を除く)

☑市鳥獣被害防止対策協議会事務局
(JAかながわ西湘 ☎47-8183)

鳥獣被害対策に係る補助

ID P22456 ①～②農政課 ☎33-1494

③JAかながわ西湘組織広報課 ☎47-8183

①捕獲報奨金制度

県または市から受けた有害鳥獣の捕獲許可に基づき、イノシシ・シカを捕獲した人に、1頭当たり7,000円～9,000円(捕獲個体の処理方法などで決定。イノシシの幼獣は1,000円)の報奨金を支払います。

※狩猟での捕獲は対象外

②侵入防止柵購入費の補助

農業者などが、農地への侵入を防ぐ侵入防止柵を購入する場合に、その費用の一部を補助します。

☑4月26日(金)まで

③くくりわな購入費の補助

市内在住で、市内の農地に許可を受けて設置する場合に、くくりわなの購入費や材料費を補助します。

※各種補助などには、予算や要件があります。事前にお問い合わせください。

平成30年度3月補正予算の概要

ID P24485 財政課 ☎33-1314

一般会計

(59億672万1千円追加)

競輪事業特別会計

(2,499万1千円追加)

天守閣事業特別会計

(4,083万6千円追加)

国民健康保険事業特別会計

(3億889万2千円追加)

国民健康保険診療施設事業特別会計

(392万1千円追加)

公設地方卸売市場事業特別会計

(816万4千円追加)

介護保険事業特別会計

(2億2,158万1千円追加)

後期高齢者医療事業特別会計

(5,638万1千円追加)

地下街事業特別会計

(2,570万1千円追加)

水道事業会計

(4億8,533万6千円削減)

病院事業会計

(1億4,000万円追加)

この結果、全会計の予算額は、1,678億9,772万7千円となりました。

【一般会計】

●(仮称)こども教育支援センター整備事業費の計上

●民間保育所建設費補助金の計上

●辻村植物公園コナラ伐採委託料の計上

【寄附者一覧】(敬称略)

●ふるさと文化基金寄附金(合計25万円)

●東洋きもの文化学院

●学校法人明德学園相洋高等学校

●市民ホール整備基金寄附金

(合計101万円)

●株式会社スポーツプラザ報徳

●匿名

●社会福祉基金寄附金

(合計38万1,415円)

●HoloHolo朝市実行委員会

●(一財)小原流小田原支部

●全印刷局労働組合小田原支部

●日本大学校友会神奈川県支部小田原櫻門会

●ふるさとみどり基金寄附金(30万円)

●(株)山安

●障害者福祉費寄附金(10万円)

●匿名

●児童福祉費寄附金(4,000万円)

●匿名

●環境整備費寄附金(1,000万円)

●匿名

お知らせ

国民年金保険料の学生納付特例制度

ID P01827 保険課 ☎33-1867

学生期間の保険料納付を猶予し、社会人になってから、遡って保険料を納めることができる制度です。一部対象外の学校などがあります。詳しくは、お問い合わせください。

■学生証または在学証明書、マイナンバーカードまたは通知カード、窓口に来る人の本人確認書類、印鑑(本人申請の場合は不要)

■市役所2階保険課、タウンセンター、小田原年金事務所に直接

小・中学校就学援助制度

ID P02062 教育指導課 ☎33-1682

学用品費・学校給食費・修学旅行費などを援助します。現在利用している人も、4月に申請が必要です。

■4月5日(金)～26日(金)に、子どもが在籍する学校(小学生と中学生がいる世帯は、小学校)、または教育指導課に直接

※申請書類は、各学校および教育指導課で配布しています。

※平成30年度末まで利用している世帯には、申請書類を郵送しました。

※5月以降も随時受け付けますが、申請月からの月割り減額支給となります。

※県内の国立中学校または県立中等教育学校(前期課程)に就学する子どもがいる世帯も対象です。希望する場合は、申請書類を教育指導課に提出してください。

市パートナーシップ登録制度

ID P26688 人権・男女共同参画課 ☎33-1755

誰もが尊重し合い、それぞれの多様性を認め合う社会を築くため、性的マイノリティのカップルを対象に、パートナーシップ関係を証明する登録制度が始まります。

■カップル双方が同時に、申請書を窓口(事前予約制)

※登録の要件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

かながわにじいろトーク

申込 NPO法人SHIP ☎045-306-6769

10・20歳代の性的マイノリティを対象に、交流会を開催します。毎回ごとにテーマを設定し、自分の気持ちを話したり、他の人の考えや体験を聞いたりします。人と話すことが苦手な人でも、スタッフがサポートします。

■5月11日(土)、6月16日(日)、7月27日(土)、8月18日(日)、9月28日(土) 14:30～16:30

■市内公共施設(詳しくは、申込者に連絡)

■300円(茶菓子代。高校生以下無料)

■「かながわ にじいろトーク」で検索してホームページから申し込み、または電話で

■人権・男女共同参画課



産前産後期間の国民年金保険料免除制度

ID P26736 保険課 ☎33-1867

第1号被保険者の出産時は、出産予定日または出産日の前月からの4か月間(多胎の場合は、3か月前から6か月間)、保険料の納付が不要になります。出産予定日の6か月前から申請できます。

■マイナンバーカードまたは通知カード、窓口に来る人の本人確認書類、印鑑(本人申請の場合は不要)、母子健康手帳など

■市役所2階保険課、タウンセンター、小田原年金事務所に直接

観光回遊バス「うめまる号」定期運行へ

ID P18966 観光課 ☎33-1521

市内の観光スポットを巡る観光回遊バス「うめまる号」は、これまでのシーズン運行から、年間を通じた定期運行になります。市内の観光にご利用ください。

■4月13日(土)以降の毎週土・日曜日、祝休日(年末年始一部除く)

■1日フリー乗車券 大人500円、小学生250円

※距離別運賃の設定もあります。

■運行ルート(1日11便)

小田原駅(東口バス1番線乗り場)→本町(小田原宿なりわい交流館前)→城址公園(藤棚)→板橋→石垣山一夜城→小田原漁港→小田原文学館→城址公園(めがね橋)→小田原駅

■運行バス会社 箱根登山バス株式会社

市指定重要文化財に指定

ID P26716 文化財課 ☎33-1717

平成31年2月22日に、市指定重要文化財に新たに3件を指定しました。今回の指定により、市指定重要文化財は全部で115件になります。

●絹本着色北条時長像(寶泉寺)



●上輩寺の五輪塔群(上輩寺)



●和田家文書<北条氏康朱印状・北条家定書>(郷土文化館)



固定資産税の縦覧・閲覧

ID P20018 資産税課 ☎33-1361

縦覧期間中に限り、納税義務者とその同居の親族、納税管理人、相続人は課税台帳を無料で見ることが出来ます。代理人は委任状が必要です。

■実施中～5月31日(金)8:30～17:00 (土・日曜日、祝休日は除く)

■場市役所2階資産税課(11番窓口)

児童扶養手当の額の改定

ID P20168 子育て政策課 ☎33-1453

■18歳以下の児童を育てているひとり親家庭(公的年金受給者は差額を支給。児童福祉施設入所児童は、原則対象外)

■平成31年4月分以降の月額

支給区分	平成31年度	平成30年度	
全部支給	本体額	42,910円	42,500円
	第2子加算額	10,140円	10,040円
	第3子以降加算額	6,080円	6,020円
一部支給	本体額	42,900円 ～10,120円	42,490円 ～10,030円
	第2子加算額	10,130円 ～5,070円	10,030円 ～5,020円
	第3子以降加算額	6,070円 ～3,040円	6,010円 ～3,010円

※これまで4・8・12月に、各月の前月までの4か月分を一括支給していましたが、平成31年11月以降は制度改正により、奇数月に各月の前月までの2か月分(平成31年11月のみ3か月分)の一括支給となります。

※支給開始5年経過後から、手当の一部が停止となる場合があります。

■市役所5階子育て政策課に直接

※必要書類は状況により異なるので、事前にお問い合わせください。

特別児童扶養手当・特別障害者手当などの額の改定

ID P26717 障がい福祉課 ☎33-1467

①特別児童扶養手当

■知的、精神、身体障がいなどが法令で定める程度以上の状態である、20歳未満の人の父母など

■平成31年4月分以降の月額

等級	平成31年度	平成30年度
1級	52,200円	51,700円
2級	34,770円	34,430円

※4・8・11月に各月の前月(11月は当月)までの4か月分を一括支給(31年度月額での支給は8月から)

②特別障害者手当など

■常時、特別の介護を必要とする在宅重度障がい児・者

■平成31年4月分以降の月額

手当名称	平成31年度	平成30年度
障害児福祉手当	14,790円	14,650円
特別障害者手当	27,200円	26,940円
経過的福祉手当	14,790円	14,650円

※5・8・11・2月に各月の前月までの3か月分を一括支給

■市役所2階障がい福祉課(13番窓口)に直接

※必要書類は状況に応じて異なるので、事前にお問い合わせください。

消費税の軽減税率制度説明会

小田原税務署 ☎35-4511

今年10月から始まる消費税の軽減税率制度について、事業者を対象とした説明会を開催します。

■4月23日(火)・24日(水)・25日(木)

①14:00～16:00②18:00～20:00

■場けやき2階ホール

■定504人・当日先着順 〇市税総務課

ブロック塀などの撤去費補助金

ID P03157 防災対策課 ☎33-1855

危険なブロック塀などを撤去する際に、必要な経費の一部を補助します。詳しくは、お問い合わせください。

■道路、公共施設、幼稚園、保育所などに面したブロック塀などで高さ1m以上

■額1m当たり1万円(上限50万円)

■6月3日(月)～11月29日(金)

※この補助金は、平成31年度で終了します。

財産区議会(足柄・大窪・早川)議員選挙立候補予定者事前説明会

ID P26434 選挙管理委員会事務局 ☎33-1742

出納責任者(予定者)への説明と、事前審査も併せて行います。

※投開票日は、5月19日(日)です。

■5月7日(火)10:00～12:00

■場けやき4階第2会議室

■持朱肉を使用する印鑑

※出席者は予定者一人につき3人まで。

※資料、用紙などは当日配布します。

景観法・景観条例に基づく届け出

ID P01754 まちづくり交通課 ☎33-1573

一定規模以上、または重点区域内の建築物や工作物の外観に係る工事(塗り替えを含む)を行うときは、景観法・景観条例に基づく届け出が事前に必要です。

届け出が不要な工事でも、景観計画への配慮をお願いします。色彩は推奨色がありますので、ご相談ください。

※一定条件を満たす場合、工事費の一部を助成する制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

陸・海・空自衛隊募集

自衛隊小田原地域事務所 ☎24-3080

①陸・海・空 一般幹部候補生

■①大卒程度試験②院卒者試験

※①②は併願が可能

■一次試験

5月11日(土)筆記試験

5月12日(日)筆記式操縦適性

検査(飛行要員希

望者のみ)

②一般曹候補生

■一次試験 5月25日(土)

■平成32年4月1日時点で18～32歳の人(高校生不可)

■①5月1日(祝)②5月15日(水)までに

※自衛官候補生は通年で募集

※詳しくは、お問い合わせください。

〇総務課

募集

山菜取りと天ぷら作り

申込 いこいの森 ☎24-3785

森を散策しながら、山菜を取り、取った山菜は天ぷらにして食べます。

日 4月13日(土)9:30~14:00

定 20人・申込先着順

費 1,000円

持 軍手、汚れてもよい服装

※駐車場料別途500円(市民以外は1,000円)がかかります。 関 農政課

栄養士(臨時職員)

ID P26248 学校給食センター ☎36-7512

学校給食共同調理場の栄養士を募集します。

勤務条件 週5日(7:45~16:30の間で5.5時間~要相談)

場 市内学校給食共同調理場(学校給食センター、橘、豊川、国府津)

※詳しくは、お問い合わせください。

内 注文書・献立表作成、調理場の衛生管理などの正規職員の業務補助

時 給1,110円

申 電話連絡後、指定の期日に履歴書、栄養士免許証の写しを持って直接

ガイド協会企画ガイド

申込 小田原ガイド協会 ☎22-8800

①石垣山一夜城・平成最後の体験ツアー(約7km)

日 4月27日(土)9:30~14:00

集 命の星・地球博物館前

②難攻不落の総構え(約6km)

日 5月19日(日)9:00~14:30

集 小田原駅東口二宮金次郎像前

定 ①60人②100人・申込先着順

費 ①700円②1,000円

持 弁当、飲み物、雨具、保険証(写し可)

関 観光課

早雲公五百年忌シンポジウム

ID P04184 申込 北条早雲公顕彰五百年事業実行委員会(観光課内) ☎33-1521

2019年は北条早雲公没後500年の節目の年です。五代約100年にわたり関東を治めた小田原北条氏の理解を深めます。ゲストによるお城トーフ「北条氏の城の見どころ・城めぐり」もお楽しみください。

日 5月2日(休)14:00~17:30(開場13:00)

場 市民会館大ホール

費 前売 2,000円(4月30日(休)まで)

当日 2,500円

販 市民会館、ハルネ街かど案内所、ダイナシティ1階チケットぴあ、ローソンチケット(Lコード32457)、観光課、観光協会

関 春風亭昇太さん(落語家)

中井均さん(滋賀県立大学教授)

黒田基樹さん(駿河台大学教授)

萩原さちこさん(城郭ライター)

諏訪順(天守閣館長)

ホ <http://www.hojosoun.com>

別堀ふれあい農園利用者

ID P02132 農政課 ☎33-1494

場 別堀1 他

対 ①3区画(25㎡/区画)

②2区画(30㎡/区画)

費 ①5,000円(年額)②6,000円(年額)

申 農園管理者・野地に電話(☎42-0943)で

花かざりのスポンサー

ID P26496 みどり公園課 ☎33-1584

小田原駅東口広場に設置している、花かざりのスポンサーを募集します。スポンサーになると、花かざりに名前入りのプレートが取り付けられます(全10基)。

費 協賛金3万円(1基あたりの年額)

申 市ホームページにある協賛申出書に必要事項を書いて、みどり公園課に直接

いこいの森 夏季期間のキャンプ場・バンガローの予約

申込 いこいの森 ☎24-3785

いこいの森では、夏季にキャンプ場をオープンしています。先着順でキャンプ場とバンガローの予約を受け付けます。

期 7月20日(土)~9月1日(日)

申 5月15日(水)9:00から、いこいの森に直接(電話での受け付けは5月16日(木)8:30から)

※上記期間外のバンガローの予約は、2か月前の1日から随時受け付けています。

おだわら起業スクール

小田原箱根商工会議所 ☎23-1811

地域産業の活性化を目指し、新たな担い手となる起業家の発掘と起業家支援を図るため、「おだわら起業スクール」を開催します。修了後は、講師によるフォローアップ相談会や、金融機関の融資紹介などで、継続的にサポートします。

日 5月18日~6月29日の毎週土曜日 13:00~17:00(全6回)

※6月8日は除く。

場 小田原箱根商工会議所(城内1-21)

内

第1回	経営者の心構え、ビジネスコミュニケーション
第2回	会計の仕組み(基礎編)、創業のための基礎知識、マーケティング戦略
第3回	会計の仕組み(実践編)、売り上げの立て方、先輩起業家体験談
第4回	利益計画・収支計画の立て方 必要資金およびコストの把握
第5回	資金調達・創業者向け融資などの紹介、SNSなどの活用、ビジネスプランの作成
第6回	ビジネスプランの発表

対 市内で創業予定または創業後1年以内で、全ての講義に出席できる人40人(受講動機が具体的な人、市内在住・在勤・在学の人を優先)

費 3,000円(テキスト代含む)

申 5月10日(金)までに、はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・受講動機(100字以内)・志望職種を書いて、郵送またはファクス(FAX23-3390)で〒250-0004 浜町1-1-46 合同会社 まち元気小田原

関 産業政策課

県立職業技術校2019年7月生

県産業人材課 ☎045-210-5715

募集コース ※各校で異なります。

セレクトプロダクト(複数分野を学び「多能工」を目指すコース)、庭園管理サービス、住環境リノベーション、ビル設備管理、庭園エクステリア施工

対 職業に必要な知識、技術・技能を習得して、職業に就く意思がある人

選考日 5月26日(日)

申 ハローワークで事前手続き後、4月15日(月)~5月13日(月)に、入校申込書を各校に直接または郵送で

ホ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/>

関 産業政策課

国際交流で「☆小田原から世界へ☆」文化政策課 ☎33-1703

夏に実施する国際交流事業の参加者と、この事業にホストファミリーや通訳として協力できる人を募集します。

ID P25060 とぎめき国際学校

対 市内在住の中学2年~高校生20人

ID P26719 海外姉妹都市青年交流事業

対 市内在住・在勤・在学または市内高校卒業の18~28歳の人4人

ID P26718 ホストファミリー・市民スタッフ

対 ホームステイの受け入れや通訳などで、上記事業に協力できる人

申 4月12日(金)~5月10日(金)

※詳しくは、市内公共施設、市ホームページにある募集要項をご覧ください。

市美術展覧会作品

ID P26597 文化政策課 ☎33-1706

市民の作品を公募、展示する美術展です。市内で活動する各部門の芸術家が審査し、優秀な作品の作者には賞が授与される他、各期最終日には審査員の講評を受けられます。ワークショップやコンサートも行う予定です。

●出品方法

市ホームページや市内公共施設にある開催要項を確認し、出品申込書に必要事項を書いて、次の搬入日時に作品とともに提出してください。

前期募集部門

洋画、日本画、版画、彫塑

搬入日時

5月18日(土)14:00~17:00

後期募集部門 工芸、書道、写真

搬入日時

6月1日(土)14:00~17:00

搬入場所 けやき

対 市内在住・在勤・在学の高校生以上

出品可能点数 各部門とも一人1点

●展覧会

期 前期5月22日(水)~26日(日)

後期6月5日(水)~9日(日)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

第72回 小田原市 市展 2019

小田原文化レポーター

ID P26686 文化政策課 ☎33-1707

小田原で行われる文化活動などの魅力を伝えるレポーターを募集します。

※事前に活動内容の説明有り。

対 市内在住・在勤・在学・在活動の20歳以上の好奇心旺盛な人で、メールで原稿のやり取りができる人

日 6月1日(土)~平成32年3月31日(火)

申 4月19日(金)までに、市ホームページにある申込用紙に必要事項を書いて、メールで

ホ bunka@city.odawara.kanagawa.jp

生涯学習フェスティバル参加団体

ID P26720 けやき ☎33-1881

生涯学習フェスティバルに参加する団体を募集します。申込用紙は市内公共施設で配布しています。

日 10月26日(土)10:00~16:00

10月27日(日)10:00~15:00

場 けやき

対 市内で生涯学習活動を行う非営利団体

申 5月24日(金)までに、申込用紙に必要事項を書いて、けやきに直接または郵送で

救命講習(普通・上級)

ID P00490 申込 救急課 ☎49-4441

①普通救命講習I

成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて学びます。

日 5月11日(土)9:30~12:30

場 マロ二エ

②上級救命講習

普通救命講習Iの内容に「傷病者管理」「異物除去」「搬送法」「熱傷の手当」などを加えた応急手当て全般を学びます。

日 5月26日(日)9:00~18:00

場 消防本部2階講堂

①②共通

対 中学生以上(市消防管内に在住・在勤・在学の人を優先)①30人②20人・申込先着順

申 4月10日(水)から電話(平日9:00~17:00)で予約後、①4月26日(金)②5月16日(木)までに、申請書を最寄りの消防署所へ直接

パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴課 ☎33-1263

審査基準の案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

申 期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

4月15日(月)~5月14日(火)

審査基準の案の題名	担当課・係
小田原市開発審査会 提案基準の一部改正	開発審査課 調査係 ☎33-1442

募集

小田原市高齢者福祉・介護保険事業推進委員会委員

ID P26518 高齢介護課 ☎33-1841

おだわら高齢者福祉介護計画の策定や、高齢者福祉施策、介護保険事業の総合的・計画的な推進について審議します。

対本市に住民登録があり、4月1日現在20歳以上で、平日昼間の会議に参加できる人(医療・介護事業関係者を除く)一人・多数選考

任平成33年3月31日(水)まで(会議8回程度)

額会議1回につき10,000円

甲5月10日(金)までに、高齢介護課、タウンセンター、アークロード市民窓口または市ホームページにある応募用紙に、応募動機などの必要事項を書いて、直接、郵送またはメールで

Eko-koreisha@city.odawara.kanagawa.jp

食育サポートメイト養成講座

ID P24652 申込健康づくり課 ☎47-0820

健康と食について、学びましょう。

講座8日間(約30時間)

第1回 5月22日(水)	・オリエンテーション ・国民・県民の健康状況 ・食品衛生と食中毒
第2回 6月12日(水)	・身体活動・運動習慣のある生活(理論・実技)
第3回 26日(水)	・食育推進と食育サポートメイトの役割 ・年代別食育(乳幼児期・学童期・思春期・青年期) ・子育て世代の食事(調理実習) ・調理の理論・食事バランスガイド
第4回 7月17日(水)	・歯の健康 ・健康日本21 ・若い女性の食事(調理実習)
第5回 9月18日(水)	・生活習慣病予防 ・肥満が気になる人の食事(調理実習) ・献立作成
第6回 10月16日(水)	・年代別食育(壮年期・高齢期) ・高齢者の低栄養を防ぐ食事(調理実習) ・食の安全 ・献立作成
第7回 11月27日(水)	・食育サポートメイト会長との交流会 ・作成した献立の調理実習 ・修了式
第8回 未定	・食育サポートメイトの活動内容の見学

時第1回 9:30~12:00

第2回 10:00~12:00

第3~7回10:00~15:00

第8回は未定

※調理実習後には、試食します。

場小田原合同庁舎(第2回のみUMECO)

対①~③の全てに該当する人

①市内在住の20~60歳代の人

②講座に8割以上出席し、修了証の交付後、「食育サポートメイト」の会員となり、ボランティア活動ができる人

③栄養士の免許を持っていない人

定20人・申込先着順

費3,500円程度(テキスト代など)

甲4月26日(金)までに、電話で

酒匂川・親子でアユの放流体験

ID P26685 申込酒匂川水系保全協議会事務局(環境保護課内) ☎33-1481

酒匂川の自然への愛着を深めるため、アユの放流を体験します。

時4月20日(土)10:00~11:30

※予備日4月27日(土)

場酒匂川左岸飯泉橋上流(予定)

定150人・申込先着順

持長靴、水にぬれてもよい服装

人権施策推進委員会委員

ID P26687 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

市の人権施策の方向性を審議します。

対市内在住・在勤・在学の18歳以上の人2人程度

任平成32年3月31日(火)まで(審議会は年4回程度)

額審議会1回につき10,000円

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

初心者のための朗読講習会

申込社会福祉協議会 ☎35-4000

目の不自由な人のために「録音図書」を作るボランティアの育成講座です。

日5月9日~6月20日の毎週木曜日 10:00~12:00(全7回)

場おだわら総合医療福祉会館4階

対60歳くらいまでの人15人・申込先着順 費500円(テキスト代)

講小笠原草純さん(元NHKアナウンサー)、朗読ボランティアもくせい会

関福祉政策課

市民提案型協働事業(平成32年度実施事業)

ID P26442 地域政策課 ☎33-1458

市との協働事業の提案を募集します。

提案団体の要件

(法人格の有無は不問)

- ・3人以上で構成されている
- ・1年以上継続して市民活動を行い、今後も継続して活動を行う見込みがあるなど

提案事業の要件

- ・市の総合計画の方向性に沿った事業
- ・新規性、または発展性の高い事業
- ・市内で実施、または市民が受益者となる公益的な事業
- ・市民活動団体と行政の役割分担が明確かつ妥当な事業 など

甲5月31日(金)までに、申請書類に必要事項を書いて、地域政策課に直接

※できるだけ事前にご相談ください。

※詳しくは、地域政策課、UMECO、市内公共施設にある「市民提案型協働事業応募の手引き」をご覧ください。

●事業説明・個別相談会

募集にあたり、次のとおり実施します。

説明会 4月24日(水)14:00~15:00

相談会 4月24日(水)15:00~17:00
5月10日(金) 9:00~12:00

場UMECO

甲各前日までに、地域政策課に電話で

介護相談員

ID P12542 高齢介護課 ☎33-1827

介護保険施設や介護事業所を訪問し、利用者の相談を受けたり、職員と意見交換したりする有償ボランティアです。

対市内在住で、自家用車などで介護保険施設などを訪問できる人若干名

選面接(採用後、専門研修とフィールドワーク実習有り)

額1回3,000円(交通費含む)

甲5月15日(水)までに、高齢介護課または市ホームページにある応募用紙に書いて、直接または郵送で

子ども・子育て会議委員

ID P12466 子育て政策課 ☎33-1874

子ども・子育て支援事業計画の進捗管理などについて審議します。

対市内在住・在勤・在学の20歳以上の人2人 ※託児有り。

任平成33年3月31日(水)まで(会議は年3回程度)

額会議1回につき10,000円

甲4月26日(金)までに、子育て政策課または市ホームページにある応募用紙に必要事項、応募理由(400字)を書いて、直接、郵送またはメールで

Eko-kosodate@city.odawara.kanagawa.jp

高齢者向けのボランティア活動説明会

ID P20074 申込社会福祉協議会 ☎35-4000

社会貢献と同時に自分の介護予防にもなるボランティア活動です。

日4月25日(木)10:00~11:00

場UMECO会議室3

対「アクティブシニア応援ポイント事業」の説明、ボランティア体験談、ボランティア活動の心得

対市内在住の60歳以上の人30人程度・申込先着順

関高齢介護課

市民活動推進委員会委員

ID P26507 地域政策課 ☎33-1458 FAX34-3822

市民活動の推進に関する制度の改善やその他重要事項について、調査審議します。

委員会は、公募市民、市民活動関係者、学識経験者などで構成されています。

対市内在住・在勤・在学の20歳以上の人で、市民活動に関心があり、年間10回程度の会議に参加できる人若干名

任7月1日(月)から2年間

選書類審査(必要に応じ面接を実施)

額会議など1回につき10,000円(交通費含む)

甲5月15日(水)までに、地域政策課、UMECO、その他の市内公共施設、市ホームページにある申込書に書いて、地域政策課に直接、郵送、ファクス、またはメールで

Eshimin-k@city.odawara.kanagawa.jp

創友クラブ(老人クラブ)会員

小田原市老人クラブ連合会 ☎32-5800

老人クラブに加入すると、ボランティア活動、健康づくり、レクリエーションなどを通じ、互いに老後を支え、励まし合えます。

対市内在住のおおむね60歳以上の人

甲近くの老人クラブ会長(不明の場合はお問い合わせください)に直接または電話で

関高齢介護課

基準緩和型サービス従事者研修

ID P19446 申込高齢介護課 ☎33-1826

修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスに従事できます。

日5月30日(木)9:30~17:45

場尊徳記念館3階研修室301

定15人・申込先着順

甲5月23日(木)までに、直接または電話で

傾聴ボランティア養成講座

申込社会福祉協議会 ☎35-4000

「傾聴」を学び、高齢者と交流するボランティアを育成する講座です。

日5月16日~6月20日の毎週木曜日 13:30~15:30(全6回)

場おだわら総合医療福祉会館4階

対ボランティア活動を希望する人20人・申込先着順

講傾聴ボランティア「ミミの会」

関福祉政策課

障害支援区分認定調査員

ID P26712 障がい福祉課 ☎33-1467

障がい者の自宅などを訪問し、障がいの状況などを聞き取り調査します。

勤務条件 週2~3日程度

(9:00~16:00)

対保健、医療、福祉の就業経験(看護師、社会福祉士、相談支援専門員、介護支援専門員など)があり、普通自動車運転免許証(AT限定可)を持っている人若干名

額日額10,000円(交通費込み)

甲電話連絡後、履歴書を直接

公立保育園臨時職員

ID P02014 保育課 ☎33-1455

市内公立保育園5園で募集します。

①保育士

勤務条件

・常勤 クラス担任週5日(ローテーション勤務有り)

・非常勤 週3~5日

・短時間勤務 7:30~12:30または14:00~19:00

対保育士資格を持つ人

額時給 常勤1,160円

非常勤1,030円

②給食調理員

勤務条件

週3~5日8:30~17:15

額時給1,000円

甲保育課または市ホームページにある申込書に必要事項を書いて、直接または郵送で

相談 ?

補装具の巡回更生相談

ID P03568 申込 障がい福祉課 ☎33-1467

身体障がい者の補装具に関する相談を受けます。

☎4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、8月19日、9月9日の月曜日
13:00~14:00 場いそしぎ2階

☎装具や車椅子などの新規作成、または再交付や修理を希望する人

☎事前に、直接または電話で

若者のための地域出張相談

ID P02230 申込 産業政策課 ☎33-1514

就職活動の悩みや不安を聞き、キャリアカウンセラーがアドバイスします。

※求人紹介はしません。

☎①4月26日(金)②5月24日(金)
①10:00~②11:00~③13:00~
④14:00~⑤15:00~⑥16:00~

場市役所4階産業政策課

☎39歳以下の人各日6人・申込先着順

☎①4月10日(水)②4月26日(金)から、直接または電話で

イベント

4/14(日) 小田原ラグビーフェスティバル2019

ID P26531 企画政策課 ☎33-1408

今年開催のラグビーワールドカップの直前に、オーストラリア代表チームが小田原で事前キャンプを実施します。大会を盛り上げていくために、豪華ゲストを招いてラグビーフェスティバルを開催。子どもが参加できるアトラクションもあるので、家族で楽しめます。

時10:00~15:00

場ダイナシティウエストキャニオンステージ、正面店頭特設会場

内お笑いライブ、ラグビートークショー、ラグビー体験 など

出小島よしおさん、ドロンズ石本さん、慶應義塾大学ラグビー部、東海大学ラグビー部、KAGAJO☆7

主市ラグビー・オリパラ活性化委員会



4/20(土)・21(日) 木工団地フェスティバル

ID P24850 園部産業(株) ☎37-5535

木製品のよさを身近に感じてもらうため、伝統工芸から新しいスタイルまでの木製品を展示・即売します。

時9:00~16:00

場木工団地内特設会場(桑原867)

関産業政策課

4/20(土)~5/26(日) 企画展「生誕170年 狩野探溟」

ID P26663 郷土文化館 ☎23-1377

小田原生まれの狩野派絵師・狩野探溟(1849~1922年)の作品について、新規収蔵資料を中心に紹介します。

時9:00~17:00

場松永記念館・別館



各種相談

●市民相談(5月) 地域安全課 ☎33-1383

場市役所2階地域安全課(土・日曜日、祝休日を除く)

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談	毎週月曜日	13:30~15:30
法律(予約制)	離婚、相続、多重債務などの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30~16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	9日(木)	13:30~15:30
人権擁護	嫌がらせ、名誉き損、プライバシーの侵害などに関する相談	14日(火)	13:30~15:30
行政苦情	国・県・市への要望や苦情	16日(木)	13:30~15:30
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談(6人・当日先着順)	21日(火)	13:30~15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃借などに関する相談	23日(木)	13:30~15:30

場マロニエ2階集会所203

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	18日(土)	14:00~16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

●その他の相談

消費生活相談 消費生活センター ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。電話でもお受けします。 ☎月~金曜日(祝休日を除く)9:30~12:00、13:00~16:00 ※平日12:00~13:00、16:00~19:00、土・日曜日、祝休日は、県の消費生活相談(☎045-311-0999)をご利用ください。 場消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
県の出張労働相談 かながわ労働センター湘南支所 ☎0463-22-2711(代)	賃金不払い、解雇、パワハラなどの労働問題に県職員がお答えします。電話でもお受けします。(予約不要) ☎毎週水曜日(祝休日を除く)9:00~12:00、13:00~17:00 場小田原合同庁舎1階 県民の声相談室(☎32-8000(代))
児童相談 ID P02033 子育て政策課 ☎33-1454	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)を児童相談員がお受けします。 ☎月・火・木・金曜日9:00~12:00、13:00~16:30
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブルなど、女性が抱える悩みを相談員がお受けします。 ☎月・水・木・金曜日9:30~11:30、13:00~16:30 ※全国共通ナビダイヤルでも対応しています。 内閣府男女共同参画局DV相談ナビ ☎0570-0-55210
青少年相談 ID P10571 青少年課 ☎23-1482	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。 ☎月~金曜日(祝休日を除く)9:00~12:00、13:00~17:00 場青少年相談センター(城山4-2-11)

5/3(祝)

北条早雲公顕彰五百年 第55回小田原北條五代祭り

観光協会 ☎22-5002 時12:20~

【出陣式】

時12:20~

場城址公園 銅門広場(特設ステージ)

第1部 オープニング

陸上自衛隊、川崎市消防音楽隊

第2部 開会セレモニー

主催者と北条氏ゆかりの市町など来賓紹介・挨拶

第3部 武者隊による出陣式

早馬・勝鬨・出陣太鼓などの演出

【パレード】

①先導役音楽隊・武者隊・まち衆隊 コース(約2.7km)

時13:30~
銅門広場→馬出門土橋→お堀端通り→代官町通り→高梨町通り→青物町通り→国際通り→大工町通り→銀座通り→錦通り→お堀端通り→馬出門土橋→銅門広場
※先導役音楽隊・まち衆隊は、馬出門土橋付近から出発

②吹奏楽隊コース(約1.2km)

時13:40~14:30
大工町交差点→大工町通り→銀座通り→錦通り→お堀端通り→馬出門土橋→銅門広場

同時開催イベント

●小田原城名物市

場産業政策課 ☎33-1515

☎5月3日(祝)・4日(祝)

10:00~17:00

※小雨決行

場城址公園二の丸広場

内市や友好都市の名産品、飲食物の販売

【城址公園・街中イベント】

①鉄砲演技や忍者演舞など

本丸広場、馬出門土橋付近、青物町交差点、銀座通り交差点、栄町交差点、なりわい交流館

②スタンプラリー

うしろ駐車場、なりわい交流館、陶彩ざらりい(松崎屋陶器店)、おだわらおかず、駅前臨時案内所

記念品交換所

時15:00~17:00

駅前臨時案内所、祭り本部、小田原地下街ハルネ小田原

※小雨決行。荒天などで中止する場合は、7:30から電話またはJ:COMチャンネル小田原(地デジ11チャンネル データ放送)、FMおだわら87.9MHzでお知らせします。詳しくは、観光協会ホームページをご確認ください。

☎http://www.odawara-kankou.com/

関観光課

初代早雲公役は俳優の合田雅史さん、四代氏政役は俳優の高嶋政伸さんが演じます。

●小田原城北條六斎市

場小田原市商店街連合会

☎22-5961

☎5月3日(祝)~5日(祝)

10:00~18:00(5日は17:00まで)

※小雨決行

場城址公園二の丸広場

内市や全国各地の飲食・物販ブース



イベント

4/27(土)~6/2(日) 特集展示「新収蔵資料展」

ID P26595 郷土文化館 ☎23-1377

平成30年度に寄贈された新収蔵資料の中から、中世の文書を中心に紹介します。

時 9:00~17:00

場 郷土文化館 展示室



▲徳川家康判物

フラワーガーデン

申込 フラワーガーデン ☎34-2814

※月曜日休園(祝休日の場合は開園し、翌火曜日休園)

●ヒスイカズラフェスティバル

ヒスイカズラが見頃です。オリジナル商品の販売や、ガイドツアーなどを開催します。

期 開催中~4月29日(祝)

●フルラージュ作品展

フラワーアレンジメント、プリザーブドフラワーの展示会です。

日 4月13日(土)・14日(日)

9:00~17:00

出展 フラワーサークル フルラージュ

講習会

日 4月14日(日)11:00~12:00

定 20人・申込先着順 費 500円

●小田原盆栽愛好会 盆栽展

ミニ盆栽の展示即売会・盆栽管理のアドバイスも随時開催。

期 4月16日(火)~21日(日)

9:00~16:00(16日は12:00

から、21日は15:00まで)

出展 小田原盆栽愛好会

●現代押し花アート「花・和ごみ」展

期 4月27日(土)~5月8日(水)

9:00~17:00(27日は12:00

から、8日は15:00まで)

出展 日本レミコ押し花学院

体験会・押し花のしおり作り

押し花を使い、きれいなしおりを作ります。

日 5月3日(祝)

定 100人・当日先着順

●フラワーガーデンORANGE DAY

フラワーガーデン誕生記念日限定の特別イベントです。オレンジの服を着て来園した人先着100人に、花の苗をプレゼントします。

日 4月29日(祝)

11:00~なくなり次第終了

●ゴールデンウィークフェスタ

モスボールくん作りなどの無料イベント、5月6日(休)には、山田陽治さんによる自然体験など、人気のイベントを多数実施。恒例のフラダンスは、小さなフラガールたちに注目です。

期 5月3日(祝)~6日(休)

5/6(休) 磯の生物を観察しよう

ID P24874 申込 郷土文化館 ☎23-1377

潮だまりにいる生物を観察して、磯の自然と命の豊かさを感じてみましょう。

時 9:00~14:00 ※小雨決行

場 江之浦漁港

集合・解散 根府川駅 (徒歩で30分移動します)

対 小学3年生~中学生30人・申込先着順 ※小学3年生は保護者同伴

講 一寸木肇さん(おおい自然園園長)

申 氏名、連絡先を電話またはメール(E kyodo@city.odawara.kanagawa.jp)で

5/12(日) オニオン祭

申込 オニオン祭実行委員会(ジョイファーム 小田原事務所内) ☎42-5571

たまねぎの収穫体験、たまねぎがたっぷり入ったカレーの昼食、ゲームなどのイベントが盛りだくさんです。

時 10:30~14:30

場 曾我みのり館

費 6歳以上1,200円、3~5歳650円、3歳未満無料

申 4月19日(金)までに、電話で

関 農政課

①5/14(火)②15(水)③16(木) 花苗づくり講習会

ID P26471 みどり公園課 ☎33-1584

種から育てる花苗づくりの講習会です。夏用のペチュニアを育てます。

時 ①②9:30~11:30

③13:30~15:30

※①~③いずれかを受講

場 フラワーガーデン

対 市内在住・在勤の人

費 500円(材料費)

申 5月9日(木)までに、はがきに住所・氏名・電話番号を書いて、みどり公園課へ郵送で

5/18(土)・19(日) おだわら自然楽校「一泊キャンプの『イ・ロ・ハ』を学ぼう」

ID P26739 申込 青少年課 ☎33-1723

1泊2日で実際にテントサイトを設営、宿泊し、子どもと野外活動をするうえでのポイントを学びます。

場 城山公園

内 1日め テントサイト設営編

2日め プログラム検討編

※日帰りでの参加も可能

対 青少年育成や体験活動に関心のある高校生以上の人30人・申込先着順

費 3,000円(日帰りの場合は1,500円)

講 小清水哲郎さん(Outdoor Life Style Produce)、石川聡之さん(おだわら自然楽校)

申 5月7日(火)までに、電話で

月例イベント

屋のミニコンサート

ID P03885 文化政策課 ☎33-1706

ヴァイオリンの音色でつづる銀盤の名曲

日 4月24日(水)12:20~12:40

場 小田原地下街ハルネ小田原うめまる広場

出 妃城みれいさん (ヴァイオリン)



曲目 エスパーニャ・カーニ、ハバナラ オペラ座の怪人メドレー 他

※出演者申し込みは、現在受け付けていません。

二宮尊徳生家のいろり燻蒸

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

二宮尊徳生家の保全のため、いろりに火を入れて、けむり燻蒸を行います。二宮尊徳いろりクラブのメンバーが生家の由来や周辺の史跡なども説明します。

日 4月27日(土)、5月11日(土)

9:00~11:30 ※見学自由

場 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室

昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。

日 毎週土・日曜日9:30~12:00、13:00~15:00

※実施しない日もあります。

場 冒険の丘 費 400円(材料費)

UMECO

UMECO ☎24-6611

●ティーサロン

高校生が企画運営する新しいティーサロンで、つながりをつくりましょう。

日 4月13日(土)13:00~16:00

場 UMECO活動エリアA1~3

費 300円(茶菓子代)

※次回は6月8日(土)に開催予定です。

●市民交流広場

「UMECOで北條五代祭り」

市民も観光客も、一緒に楽しく交流しましょう。

日 5月3日(祝)11:00~15:00

場 UMECO小田原駅前入り口前

内 飲食物販売

●UMECO企画展

市民活動団体の活動の成果などを展示します。

●季節を彩る折り紙展

期 4月2日(火)~5月6日(休)

●北條五代祭り展

期 4月8日(月)~5月6日(休)

場 UMECO多目的コーナー・ホワイエ

示 http://umeco.info/

かもめ名画座

ID P14250 かもめ図書館 ☎49-7800

思い出の映画をお楽しみください。

日 4月19日(金)13:30~(開場13:10)

内 「晩春」(1949年・108分)

監督 小津安二郎

出演 原節子 他

定 120人・当日先着順

協力 かもめ図書館フレンズ

※かもめ図書館フレンズでは、映画会ボランティアを募集しています。興味のある人は、当日会場までお越しください。

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●おもちゃ作り教室

日 4月14日(日)・28日(日)

10:00~12:00、13:00~15:00

場 親水広場 ※雨天中止

対 小学生以下

費 100~400円(材料費)

※作るものによって金額が異なります。

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

手作りのクラフト品を中心に店出します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

日 4月27日(土)10:00~16:00

※荒天中止

示 https://www.facebook.com/kamiichi2012

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売切次第終了)

日 毎週日曜日10:00~15:00

●なるほど園芸講座

4月のテーマは「果菜類の育て方」です。家庭の園芸植物の相談は11:30~12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。

日 4月21日(日)10:30~11:30

講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

小田原競輪開催日

事業課 ☎23-1101

●輪太郎くん輪花ちゃんカップ(FII)

期 4月9日(火)~11日(木)

※9日・10日福井(FI)全R併売

※11日高知記念(GIII)全R併売

●高知記念(GIII)場外

期 4月12日(金)・13日(土)

●小田原コロナワールドカップ(FII)

期 4月14日(日)~16日(火)

※14日高知記念(GIII)全R併売

※15日・16日前橋(FI)全R併売

●前橋(FI)場外

日 4月17日(水)

●日本選手権競輪(GI・松戸)場外

期 5月4日(祝)・5日(祝)

※4月30日~5月3日は発売しませんが、

イベント

5/19(日) スクランブル・ダンスプロジェクト

ID P26666 文化政策課 ☎33-1706

障がいの有無にかかわらず、誰もがダンスを楽しみ、自由にダンス作品づくりを体験するワークショップです。今回は、市ゆかりの演奏家のバケツドラマーであるMASAさんもゲスト参加します。

時 11:00～12:30

場 三の丸小学校ふれあいホール

対 小学3年生以上30人程度

費 100円(保険料) 講 松岡大さん(舞踏家)



▲松岡大さん

▲MASAさん

申 5月12日(日)までに、アール・ド・ヴィーヴルにメールで

info@artdevivre-odawara.jp

共催 NPO法人アール・ド・ヴィーヴル

せいかにてい 清閑亭

申 清閑亭 ☎22-2834

場 清閑亭(南町1-5-73)

11:00～16:00開館 ※火曜休館

●小田原たてもの百景

たなかきよおこ絵画展

小田原に移り住んだ絵画家、たなかきよおこさんが気に入った建物や風景と人々の作品展です。

期 4月13日(土)～28日(日)



●北原白秋、春の童謡さんぽ道

映画「この道」でも取り上げられた、北原白秋ゆかりの童謡さんぽ道をたどります。

日 4月15日(月)10:00～15:00

定 30人・申込先着順

費 4,500円(昼食、お茶付き)



●日本映画の名匠・内田吐夢が

歩いた散歩道

映画「宮本武蔵」などを監督し、晩年小田原に住んだ、内田吐夢さんゆかりの地や、ロケ地をめぐる散歩道です。

日 4月19日(金)10:00～13:30

定 20人・申込先着順

費 3,300円(監督ゆかりの昼食付き)



こども

こどもの日特別映画会

ID P00981 かもめ図書館 ☎49-7800

日 5月5日(祝)13:30～14:50

(受付13:15～)

場 かもめ図書館2階視聴覚ホール

内 「忍たま乱太郎 忍術学園全員出動!の段」(78分)

絵本のよみきかせ

ID P00955 市立図書館 ☎24-1055
かもめ図書館 ☎49-7800

●市立図書館

日 毎週土曜日15:00～15:30

●かもめ図書館

日 毎週土・日曜日15:00～15:30

毎月第2・第4火曜日10:30～11:00

こどもの読書週間リーフレットの配布

ID P19781 かもめ図書館 ☎49-7800
市立図書館 ☎24-1055

図書館では、こどもの読書週間(4月23日(火)～5月12日(日))に合わせて、小学校低学年向けにおすすめの本を紹介したリーフレットを作成し、配布します。

場 市内の図書館、図書室、図書コーナー
※市ホームページからもご覧いただけます。

子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381

映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。

日 4月28日(日)14:00～14:45

(開場13:50)

場 尊徳記念館

内 ・映画「ぶんぶく茶釜」

「三年寝太郎」

・体験「紋切り」

定 60人・当日先着順

子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698

いずみ子育て支援センター ☎37-9077

おだぴ子育て支援センター ☎34-6181

こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

●妊婦さんの集いの場

助産師が妊婦さんと、出産や子育てについて話し合います。

日 4月19日(金)14:30～16:00

場 いずみ

●赤ちゃんひろば

5か月までの乳児とママ、妊婦さん対象の子育て講座です。

日 4月19日(金)14:30～15:30

場 マロニエ 定 10組・申込先着順

申 マロニエに電話または直接

●赤ちゃんデー

6か月までの乳児限定ひろばです。

日 ①4月11日(木)10:00～12:00

②4月19日(金)13:00～15:00

③5月10日(金)10:00～11:45

場 ①マロニエ②いずみ③おだぴよ

よみきかせミニおたのしみ会

ID P20052 かもめ図書館 ☎49-7800

日 5月4日(祝)15:00～16:00

場 かもめ図書館1階こどもクラブ室

内 はじめに「お花がわらった」

大型絵本「そらまめくんのベッド」

ペープサート「パンやさん」

つくってあそぼう

申 よみきかせグループすずの会

ぴよぴよくらぶ

ID P03637 ぴよぴよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861

親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。

日 5月2日(休)10:00～11:30

(受付9:45～)

場 マロニエ3階マロニエホール

内 こいのぼりであそぼう

対 入園前の子どもとその家族

費 子ども一人100円(材料費)

関 子育て政策課

ママパパ学級

ID P01994 申 健康づくり課 ☎47-0820

妊娠・出産・育児について学びます。

①赤ちゃんとの生活 その2

日 5月12日(日)

①9:20～11:30 ②13:20～15:30

内 沐浴・お着替え体験、出産後のこころの変化、泣いたときの対処法

②赤ちゃんとの生活 その1

日 5月20日(月)13:20～15:30

内 小児科医の話、新生児・授乳について

場 保健センター

対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみ可)・各回24組

持 母子健康手帳、筆記用具(①はエプロン、手拭タオルも)

申 ①5月10日(金)②5月17日(金)までに、電話で

スポーツ

小田原球場の一般開放日

申 小田原球場 ☎42-5511

5月の一般開放日は、26日(日)です。

一般開放日の受付

日 4月3日(水)～10日(水)に、電話で

※大会開催時は、一般利用ができないこともあります。

申 http://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/

健康運動教室

小田原アリーナ ☎38-1144

平成31年度第1期健康運動教室(約60教室)の申し込みを受け付けます。1回体験チケットや、休んだ分を他の教室に振り替えられる制度もあります。

詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。

申 http://odawaraarena.main.jp/

県障害者スポーツ大会

ID P22010 障がい福祉課 ☎33-1467

日 ①7月21日(日)水泳

※荒天時中止の場合有り。

②平成32年1月24日(金)卓球(精神)

③平成32年1月26日(日)卓球・サウンドテーブルテニス

申 ①5月20日(月)②③12月9日(月)までに、障害者手帳を持って、障がい福祉課に直接

※種目によって参加資格が異なります。

おだわらキッズマラソン大会

体育協会 ☎38-3310

日 6月16日(日)9:00～13:30

場 小田原アリーナおよび周辺

内 親子(1km)、小学1・2年生(1.8km)、小学3・4年生(2.2km)、小学5・6年生(2.8km)

費 一人または一組1,500円(傷害保険料含む)

申 4月24日(水)8:30～5月17日(金)に、体育協会のホームページで

申 「小田原市体育協会」で

検索



●大会ボランティア募集

日 6月16日(日)7:30～13:30

内 大会運営スタッフ

対 中学生以上100人・申込先着順

※当日は昼食と参加記念品を用意

申 4月24日(水)～5月22日(水)に、体育協会のホームページで

プレイパークで遊ぼう!

ID P24870 青少年課 ☎33-1724

子どもが思い切り遊べるように、禁止事項を少なくした遊び場です。

日 4月20日(土)10:00～15:00

場 南鴨富士見公園 ※参加自由・

小雨決行

申 pp@seisho・黒柳

(☎090-7842-1374)

※申し込みが必要なものの以外は、直接会場にお越しください。



スポーツ

トレーニングルーム 利用者講習会(5月分)

申込①小田原アリーナ ☎38-1144
②スポーツ会館 ☎23-2465

①小田原アリーナ

毎週火曜日14:00～15:00
毎週水曜日11:00～12:00
毎週金曜日19:00～20:00
毎週日曜日11:00～12:00
※5月8日(水)・28日(火)を除く。

☎高校生以上各日15人・申込先着順
甲4月15日(月)9:00から
☎http://odawaraarena.main.jp/

②スポーツ会館

5月9日(木)・25日(土)
14:00～15:00
5月15日(水)18:30～19:30
☎高校生以上各日8人・申込先着順

テニスガーデンテニス教室

小田原テニスガーデン ☎37-4712

週1回、月4回の月謝制のプロコーチによる硬式テニススクールです。体験レッスンも随時受け付けています。

☎http://odawaraarena.main.jp/

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 健康づくり課 ☎47-0820

小田原をイメージできる動きと、“なんば”の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

日①4月11日(木)10:00～11:30
②4月24日(水)14:00～15:30

場①小田原アリーナフィットネススタジオ
②いそしぎ2階トレーニングルーム

定各20人・申込先着順
持室内履き、飲み物、タオル
甲各前日までに、保健センターに電話で
※体操ができる服装でお越しください

体育協会の各種教室

申込 体育協会 ☎38-3310

①シェイプアップトレーニング教室

～エアロビクス&ヨガ&コアトレ～

日5月8日～6月26日の毎週水曜日
10:00～11:30(全8回)

講 川口喜代美さん(公認スポーツ指導員・エアロビクス上級指導員)、
三宅裕司さん(トレーニング指導
師など)

②ベルマーレ選手が教えるフットサル教室

～個人技テクニックのスキルアップ～

日5月8日・22日～7月3日の水曜日
17:00～19:00(全8回)

講 湘南ベルマーレフットサルクラブ
選手

③やさしいヨガ教室(フィットネスヨガ)

～初心者大歓迎～

日5月13日・20日、6月3日・10日の
月曜日10:00～11:00(全4回)

講 岩本奈穂さん(フィットネスインス
トラクター)

④親子体操教室～親子でリフレッシュ～

日5月15日～6月12日の毎週水曜日
10:30～11:30(全5回)

講 小田原リズム体操協会指導員

⑤スポーツサークル教室

～あの頃を思いだして…みんなで
楽しく運動しませんか?～

日5月16日～6月13日の毎週木曜日
19:00～21:00(全5回)

講 市体育協会職員

⑥そとあそび教室

～みんなで思いっきり遊ぼう～

日5月15日・29日、6月12日～7月10
日の水曜日15:30～16:30(全7回)

講 市体育協会職員

⑦短距離走スピードアップ教室

～短期集中レッスンで運動会の主
役になろう!～

日5月25日(土)・26日(日)
9:30～11:00(全2回)

講 小田原市陸上競技協会指導員

⑧ソフトテニス・ジュニア教室

～丁寧な指導が人気～

日5月11日～10月26日の土曜日
10:00～12:00(全18回)

講 小田原ソフトテニス協会指導員

⑨初心者弓道教室

～日本の伝統武道を体験しよう～

日5月25日～6月8日の毎週火・木・
土曜日18:30～20:30(全7回)

講 小田原弓道協会指導員

①～⑨共通

場①～⑤小田原アリーナ⑥⑦城山陸
上競技場⑧城山庭球場⑨城内弓道
場

☎県西地域在住・在勤・在学の

①18歳以上の女性50人③女性20
人④2・3歳の幼児とその親40組⑤
25～50歳の人20人⑨18歳以上
の人(高校生を除く)20人

県西地域在住・在学の

②小学3～6年生サッカー経験者の
50人⑦小学3～6年生30人⑧小学
3～6年生40人

県西地域在住の

⑥4歳以上未就学児15人
(すべて申込先着順)

費①⑥一人4,000円②一人6,000円
③⑤⑨一人3,000円④一組2,000
円⑦一人1,000円⑧一人5,000円
(すべて傷害保険料含む)

甲①②⑧4月22日(月)③4月19日(金)
④～⑦4月26日(金)⑨5月10日(金)
までに、ホームページで

☎「小田原市体育協会」
で検索



健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。

ID P24735

保健センター(健康づくり課) ☎47-0820

5月の健康診査などの予定

詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

●赤ちゃんのための健診・相談など

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	平成31年1月生 15・28日
8～9か月児健診	取扱医療機関にて
1歳6か月児健診	平成29年10月生 8・16・23日
2歳児歯科健診	平成29年4月生 13・27日
3歳児健診	平成27年10月生 14・17・30日
いきいき親子 育児相談	9日
親子心理相談	就学前の親子 (電話申込制)

骨髄移植ドナー支援事業の開始

ID P26756

日本骨髄バンクにドナー登録し、骨髄などの提供を完了した市民の職場にドナー休暇制度がない場合、助成金を交付します。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「すこやか健康コーナーおだわら」 4・5月健康相談会

ID P23410

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を自由に測定できます(月～金(祝日除く)の9:00～17:00)。保健師や栄養士が測定結果などの相談も受け付けます。

●栄養相談(栄養士) ※要予約

日4月11日(木)9:00～12:00
5月9日(木)9:00～12:00

●健康相談(保健師)

日4月24日(水)13:00～16:00
5月22日(水)13:00～16:00

場 市役所2階すこやか健康コーナーお
だわら

健康カレンダー

健康カレンダーは、自治会を通じてお届けしました。保健センター、市役所2階総合案内、タウンセンター、アークロード市民窓口などにもあります。

1年間大切に保存して、ご利用ください。

平成31年度 高齢者肺炎球菌ワクチン

期 平成32年3月31日(火)まで

☎本市に住民登録があり、これまでに高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのない人で、①②のどちらかに該当する人

①平成32年3月31日時点で、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳・101歳以上の人
②60～64歳の人で、心臓やじん臓、呼吸器などに重い障がいがある人(身体障害者手帳1級程度)

費 3,000円(市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は、事前申請による負担金免除制度があります)

講 ①接種券(4月に対象者へ送付します)

②身体障害者手帳

①②共通

健康保険証など住所・年齢が分かるもの

風しん抗体検査と予防接種

ID P14874

風しんが流行しています。感染予防には、予防接種が効果的です。医療機関などで抗体検査を受診後、十分な抗体がない人に予防接種を実施します。

☎昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

講 クーポン券、健康保険証

※昭和47年4月2日～54年4月1日生まれの対象者には、クーポン券を4月末に送付します。昭和37年4月2日～47年4月1日生まれの人や、対象者のうち、過去に市の助成を利用して、風しん予防接種を受けた人、クーポン券の到着前に受診したい人は、健康づくり課までご連絡ください。クーポン券を送付します。

休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 講 健康保険証

●休日診療(日中)

受付 8:30～11:30(歯科9:00～)
13:00～15:30

	内科、小児科、 耳鼻咽喉科、歯科	眼科
4月 7日(日)	○	○
14日(日)	○	-
21日(日)	○	○
28日(日)	○	-
29日(祝)	○	-
30日(休)	○	○
5月 1日(祝)	○	-
2日(休)	○	-
3日(祝)	○	○
4日(祝)	○	-
5日(祝)	○	○
6日(休)	○	-

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付 平日 19:00～22:00
土・日曜日、祝休日
18:00～22:00

●連絡先

休日・夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日・夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の急患への病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日、夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療
市立病院 ☎34-3175

あなたの
声を聴かせて

キクコの部屋

市役所には毎日、さまざまな声が寄せられています。ここでは、皆さんから集まった声と、市役所の取り組みを「キクコ」が紹介するコーナー。皆さんの声を、まちづくりに生かしていきます。

☎広報広聴課 ☎33-1263

皆さんの声



健康のために「高齢者体操教室」に参加したいと思い電話をしたら、すでに満員でした。もっと定員や開催場所が増えるといいわねえ。

定員や開催場所を増やしました!

市では、高齢者の皆さんが健康的な生活を維持できるよう、さまざまな介護予防教室を開催しています。中でも「高齢者体操教室」は、大変好評です。



そこで、開催場所を1か所増やし、定員も全体で1.5倍にしました。また、申込開始直後に定員に達してしまうこともあったので、申込方法も先着順から抽選に変えました。抽選に外れてしまった人には、健康に役立つよう、市が開催する他の介護予防教室をご案内しています。



体を動かす機会や交流が増えると、
いつまでも元気で
いきいきとした生活が送れそうだねー!
他にも「65歳からの筋トレ教室」や
「脳トレ! 脳と体の生き活き教室」など、
6ページでも魅力的な教室を紹介しているよ!

皆さんの「声」をお寄せください

市では、皆さんからの建設的な意見、提案などをお待ちしています。手紙や市ホームページで受け付ける「市長への手紙」[WEBID P04195](#)や、市内251地区の自治会ごとに委嘱している「広報委員制度」[WEBID P24365](#)、担当部署に直接伝える「問い合わせフォーム(市ホームページの各ページ下段にあります)」などをご利用ください。

連載
あふれる魅力
☆☆☆
小田原地下街
HaRuNe 小田原

情報

4月のハルネ情報

ほっこり笑顔でお出迎え 街かど案内所 小田原日和

ハルネ小田原の館内情報だけでなく、スタッフ自らが地域の情報なども収集。小田原や周辺地域の見どころや街なかでの過ごし方などを、コンシェルジュのようにご案内しています。

チケット販売などのサービスも充実し、観光客だけでなく、地元の人にも親しまれる案内所です。



時間

9:00~20:00

取り扱いサービス

- ・各種イベントや公演のチケット販売
- ・木製はがき、切手類販売、レンタル傘
- ・近隣駐車場で利用可能な駐車サービス券の発券 など



観光で訪れたお客様には「新発見」、地元のお客様には「再発見」していただけるご案内を、スタッフ一同心掛けています。ハルネ小田原にお越しの際は、ぜひご利用ください。

街かど案内所 スタッフの皆さん

イベント情報

●湘南ベルマーレフットサルクラブ親子フットサル体験会

問 街かど案内所 ☎23-1150

日時 4月27日(土)①14:00②15:00(各回30分)

対象 4~6歳の子どもの保護者(各回10組)

申込 街かど案内所に直接・申込先着順

※ハルネ小田原でのお買上げレシート(金額不問)の提示が必要。

<ハルネギャラリー情報>

生命の星・地球博物館の裏側展~博物館を楽しもう!~

地球と生命、自然と人間がともに生きることをテーマに活動する自然史博物館「生命の星・地球博物館」。調査・研究や友の会の活動などを幅広く紹介します。また、ハルネギャラリーだけの特別スピノフ企画「小田原ジオパーク展」も展示します。

展示期間 5月17日(金)まで

主催・問 県立生命の星・地球博物館 ☎21-1515

連載「ハルネ情報」は、今回が最終回です。
今後のハルネの情報は、「おだわらいふ」でお知らせします。
ご愛読ありがとうございました。

SHISEI

至誠・市政

加藤 憲一

おだわら市民学校、2年めへ

地域が直面しているさまざまな課題の解決に向け、多くの市民が共に学び、各分野での実践の担い手として育てていくことを目指して、昨年8月に開校した「おだわら市民学校」。基礎課程「おだわら学講座」には第1期生として55人の皆さんが「入校」、12回にわたる講座が行われ、3月9日には閉講式を迎えました。「現代の藩校」をイメージした構想からあしかけ3年、ゼロからスタートした市民学校

づくりは市職員たちが苦労しながら、まさに手作りで準備してきたものであり、初年度終了という節目を迎えた安堵と共に、今後に向けての大きな手応えを感じています。

集まった「生徒」の皆さんは、10代から80代まで、まさに老若男女。経歴や関心はさまざまですが、共通していたのは「小田原のことを意外と知らない」、改めて学んでみたい」「自分の力を地域のために役立てられないか」といった思いでした。12回の講座の中では、自分が今まで触れたことのないテーマも多く、新鮮な学びがあったこと。知らなかった小田原の魅力に触れたこと。各分野が抱える課題が思いのほか深刻であると知ったこと。熱心に活動されている実践者に感銘を覚えたこと。そして、共に学び合う仲間たちと出会ったこと……。参加した皆さんは、それぞれに学びや気づき、出会いを得て、ご自身が地域にどう関わっていったらよいか、思いを深めていただけたようです。

並行して私は、各地への出張の機を捉え、我が

国の歴史遺産でもある「学びの場」を訪ねてみました。水戸市の「弘道館」、足利市の「足利学校」、備前市の「閑谷学校」。いずれの学び舎にも、居ずまいを正したくなる凛とした空気が漂い、志や理念を共有しながら、さまざまな人たちが学んだであろう歴史が感じられ、小田原での取り組みに大いなる示唆と励ましをいただいた思いです。

開校2年度めとなる平成31年度は、1期生の皆さんが2年めの学び、八つのテーマに分かれる「専門講座」に進むとともに、新たに2期生が入校します。そしてうれしいことに、『分かち合いの経済学』などを著されている日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授の神野直彦先生が、名誉校長就任をご快諾いただき、全体の取り組みをお導きいただくことになりました。市職員の努力、講義を担っていただく関係者のご協力などで、カリキュラムもたいへん濃密なものとなっています。「実践」をベースにした手作りの「学びの場」の第2ステージ、多くの皆さんに学んでいただきたいと思います。